

平成 27 年度静岡県立総合病院立体駐車場建設工事地質調査業務委託仕様書

1 調査概要

1.1 一般事項

- 1) 調査件名 : 平成 27 年度

静岡県立総合病院立体駐車場建設工事地質調査業務委託

- 2) 調査箇所 : 静岡県静岡市葵区北安東 4 丁目 27-1

- 3) 発注者 : 地方独立行政法人静岡県立病院機構

静岡県立総合病院 院長 田中 一成

- 4) 調査内容 :

(地質調査)

機械ボーリング	35m×5 箇所 (計 175m)
標準貫入試験	175 回
孔内水平載荷試験	1 点
報告書作成	1 式 (製本及び PDF データ他)

- 5) 考察・検討を要する事項 :

考察・検討は、既存地質調査資料を含め計画建物周辺について実施すること。

(既存地質調査資料)

「平成 26 年度静岡県立総合病院

(仮称) 新放射線治療・手術棟建設工事地質調査業務委託報告書」

「平成 22 年度静岡県立総合病院地質調査業務委託報告書」

「平成 17 年度県立総合病院循環器病センター建築工事地質調査業務委託報告書」

「平成 16 年度県立総合病院 PET センター (仮称) 地質調査業務委託報告書」

- ① 地盤状況
- ② 各試験結果に対する考察
- ③ 支持層の選定および考察
- ④ 地下水位に対する考察
- ⑤ 地震時の液状化に対する検討

- 6) 調査に係る注意事項 :

- ・ 特記無き事項は、敷地調査共通仕様書 (国営整第 183 号) による。
- ・ 調査実施位置および仮囲い仕様、調査工程等について、事前に計画し監督員の承諾を得ること。
- ・ 工程等変更が生じる場合は、速やかに監督員に報告をし善後策を協議すること。

- ・調査位置周りの地中埋設物等について、事前に支障が無いことを確認すること。
- ・孔内に地下水位が認められるまでは原則として無水掘りとする。
- ・サンプリング及び試験深度は、先行ボーリング及び標準貫入試験速報により地層を確認の上決定する。
- ・調査孔レベルは、原則として標高とする。但し、やむを得ない場合は、監督員の承諾を得て仮ベンチマークからのレベルとすることが出来るが、水準測量点（または既存建物 1 階床レベル等）とのレベル関係を明確にすること。なお既存地質調査結果とのレベル関係を明確にすること。
- ・ボーリングは N 値 50 以上の土層を 5m 以上確認することを原則とする。予定深度において N 値のばらつきがあり上記条件を満足しない場合、既存調査結果と比較し同様な状況であることを確認し、監督員と協議の上調査を終了することができる。

7) その他：

- ・駐車場を利用しながらの調査となるため、施設管理者と協議を十分に行い、施工計画を立てること。
- ・調査車両出入り（経路を含む。）については、安全には万全を期すこと。また、敷地内通路や周辺道路等を汚損することがないようにすること。
- ・別途発注工事及び委託業者との連絡調整を密に行い、調査（別途発注工事等の関連工事及び委託を含む。）に支障が生じないようにすること。また、作業の安全（仮設物等の保全を含む。）及び進捗に支障の無いようにすること。
- ・調査による振動、騒音、粉塵、臭気の発生の抑制に努めること。
- ・作業時間を厳守する。原則として、作業時間は午前 8 時 30 分から午後 5 時までとする。なお、調査内容、工程等の理由から、これにより難しい場合は、施設管理者と協議し、了解を得ること。
- ・各種法令を遵守すること。
- ・資材等の保管には、十分注意すること。
- ・作業関係者による病院敷地内及び敷地周辺道路でのタバコの喫煙は禁止とする。また、空き缶、空きペットボトル等の放置等は、厳に慎むこと。また、本作業とは無関係であっても、清掃等により現場周辺の美化に努めること。

2 調査位置及び調査数量

本調査における調査予定位置等は、別図のとおり。